

平成 26 年 3 月 1 日から 7 日は「子ども予防接種週間」です

4 月からの入園・入学に備えて、予防接種の接種漏れがないか、母子健康手帳で確認してみましょう。

特に現在、小学校就学前の 1 年間の児

童（幼稚園年長児）に相当する年齢の方で、麻しん風しん混合予防接種をまだ接種していない方は平成 26 年 3 月 31 日までが接種期間です。早めに受けるようにしましょう。



*** ニコニコ相談会 ***

対象者	実施日	実施時間	会場
国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者	5 月 7 日(木)	午前 10 時から 午前 11 時 30 分	子育て支援センター (藤田保育所内)

【実施内容】 身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしております。
 《持参するもの》 母子健康手帳、お子さんの飲み物（水筒にいれて）を忘れずに！
 《申し込み方法》 前日まで保健福祉課または藤田保育所（☎ 585-2374）に電話でお申し込みください。

*** 乳児健診 ***

該当児	実施日	受付時間	会場
・ 3 か月児（平成 26 年 1 月生まれ） ・ 9 か月児（平成 25 年 7 月生まれ）	5 月 22 日(木)	午後 1 時 15 分から 午後 1 時 45 分	観月台文化センター 第 1 和室

【健診内容】 医師の指導、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて
 9 か月児は、歯科衛生士による歯に関するお話も予定しています。
 《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

*** 3 歳 6 か月児健診 ***

該当児	実施日	受付時間	会場
平成 22 年 10 月 1 日から 平成 22 年 11 月 30 日生まれの幼児	5 月 15 日(木)	午後 1 時 30 分から 午後 1 時 45 分	森江野町民センター

【健診内容】 内科と歯科の医師の診察、生活保健指導、視力・聴力検査などを実地します。
 心理判定員による相談・指導・子育てに関する不安や悩み等、お気軽にご相談ください。
 健診該当者には後日健診票を郵送します。
 《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

健康管理世帯調査台帳の記入について

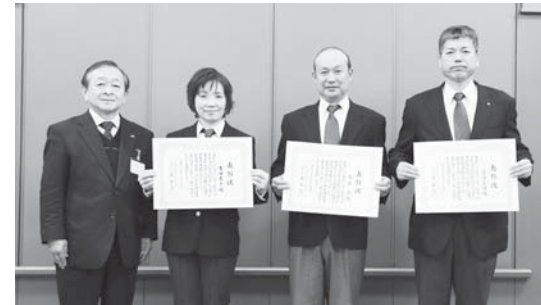
町では、町民の皆様が、心豊かで健康な生活を過ごせるよう健康づくりの一環として毎年各種がん検診等を実施しています。

町で実施する各種検診では、受診希望の有無を把握するため、全世帯の方に健康管理世帯調査台帳への記入をお願いします。

なお、記入の際の説明書及び健康管理世帯台帳は、地区の健康推進員を通じて配布します。回収は、健康推進員の指定した回収期日までに、受診希望の有無を記入のうえ提出してください。ご協力をお願いします。

県スポ少 50 周年記念事業 功労者表彰状伝達式

2 月 12 日、観月台文化センターで、福島県スポーツ少年団創設 50 周年記念事業で功労者として表彰された国見剣道スポーツ少年団の指導員 3 人に対し岡崎忠昭教育長より表彰状の伝達が行われました。3 人は長年にわたり、剣道の指導を通じて青少年の健全育成に貢献してきました。受賞者は周囲の方々への感謝を述べ今後の指導への決意を述べました。



左から岡崎忠昭教育長、吉田廣子さん、佐藤誠さん、佐久間広昭さん

思いをこめ 一つ一つ手作り

2 月 11 日から 3 月 3 日まで、森江野町民センターで国見町婦人会（安田節子会長）のメンバーと仮設住宅に住む飯館村からの避難者たちが、一針一針丁寧に縫い上げた色とりどりのつるし雛が多数展示されました。つるし雛には作られた人の思いが込められており、見る人の心を打つてくれました。16 日には小坂そばの会からそばが振る舞われ、会場は大変盛り上がりしました。



アンパンマンのつるし雛に釘づけ

くにみ幼稚園で出前講座 放射線の影響を考える

2 月 20 日、くにみ幼稚園の保育参観後、佐瀬卓也さん（環境省除染情報プラザ登録専門家）を講師に迎え、保護者対象の健康管理講話が開催されました。

佐瀬先生の実体験を基に、放射線に過剰になり過ぎないための話がされました。保護者は熱心にメモを取り聞き入っていました。原発事故から間もなく 3 年、改めて放射線の知識を再確認する事ができました。



保護者に講演する佐瀬卓也さん

国見小学校で出前講座 行政相談委員ってどんな人？

2 月 21 日、国見小学校で行政相談出前授業が、6 年生児童を対象に開かれました。秋田行政評価事務所の職員が行政の仕組みや役割を分かりやすく説明した後、国見町行政相談委員の羽根田ヒサさんが、実際に受けた町の行政相談について話されました。児童たちは、行政の役割や仕事について理解を深める事ができました。



児童に説明をする羽根田ヒサさん

ふるい道具がいっぱい！ 国見小 3 年生「旧佐藤家住宅」社会科見学

2 月 24 日、江戸時代の百姓の暮らしを伝える古民家「旧佐藤家住宅」に国見小学校 3 年生の児童約 70 人が見学に訪れ、町文化財ボランティアに登録の 4 人から解説を聞きました。

アイロンや炊事道具・農具など形や機能が変化してきた古い道具を実際に触り、古民家と現在の家との違いを探しながら当時の知恵や工夫を学びました。



拍子木をカチカチッと打ち鳴らして、何かな？